

定着器ユニットを交換する

「定着器ユニットの交換時期が近づいています。」が表示されたら、交換用の定着器ユニットを準備してください。次のメッセージが表示されるまでの目安は、約2,500枚です（変更可能）。

「新しい定着器ユニットに交換してください。」が表示されたら、定着器ユニットを交換してください。

定着器ユニット交換の目安は、A4サイズの内紙（横送り片面印刷時）で約100,000枚です。ただし、これは一般的な使用状況（一度に3枚ずつ）で印刷した場合の枚数です。1枚ずつ印刷する場合には、約半分で定着器寿命になります。



- 定着器ユニット交換までの実際の印字可能枚数は、使用状況により異なります。
- 「新しい定着器ユニットに交換してください」の表示後も、フロントカバーを開閉することで定着器ユニットの寿命を多少伸ばすことはできますが、故障の原因となりますので、すみやかに交換してください。
- 「管理者用メニュー」>「パネル設定」>「ニアライフ時のLED」が「無効」に設定されている場合は、「定着器ユニットの交換時期が近づいています。」は表示されません。
- イメージドラムは直射日光や強い光（約1500ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも5分間以上は放置しないでください。
- Monitoring Toolをご利用の場合、Monitoring Toolが交換時期を通知する場合があります。

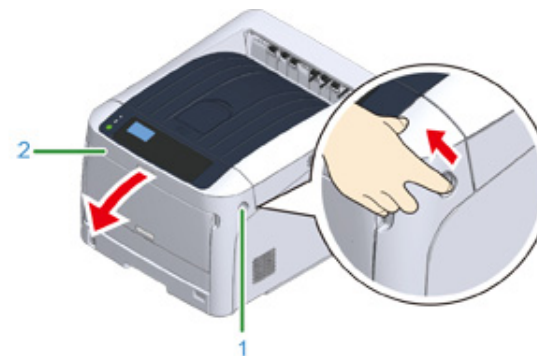


- 「定着器ユニットの交換時期が近づいています。」のメッセージを表示するタイミングを変更することができます。操作パネルから「管理者用メニュー」>「その他設定」>「ニアライフ設定」>「定着器ニアライフタイミング」で設定します。指定可能な範囲は、500～5,000（500カウント単位）です。

1 新しい定着器ユニットを準備します。



- 2 本機右側面のくぼみに指を入れ、フロントカバーオープンレバー（1）を引いて、フロントカバー（2）を手前に開きます。



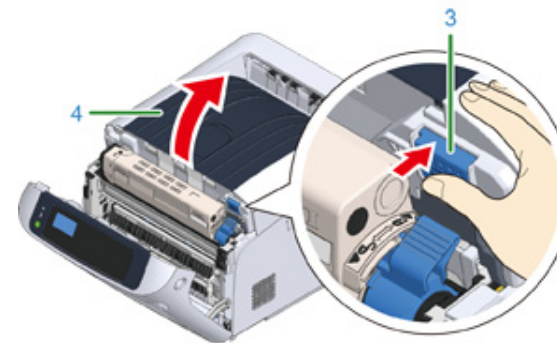
- 3 オープンボタン（3）を押して、本体排紙トレイ（4）を開きます。



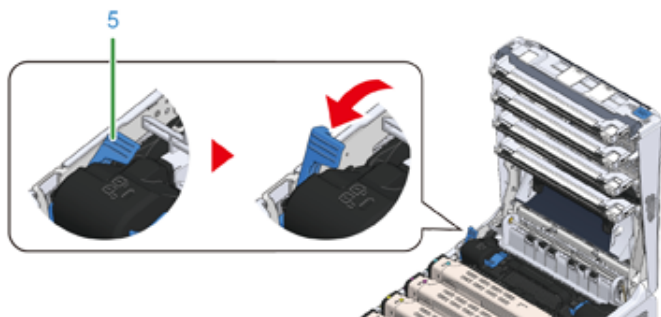
やけどのおそれがあります。



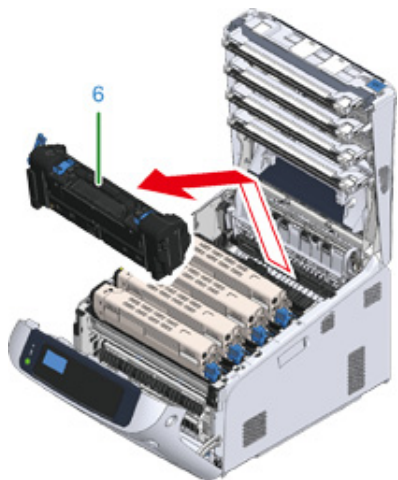
定着器ユニットは高温になっていますので、作業は慎重に行い、持ち上げる時は必ずハンドルを持ってください。熱いときは無理をせず、冷めるまで待ってから作業を行ってください。



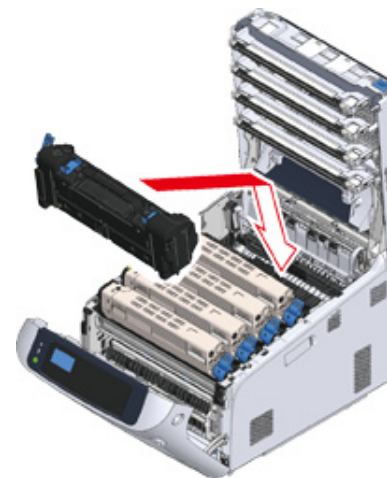
- 4 定着器ユニット左のロックレバー（5）を手前に引いて、定着器ユニットのロックを解除します。



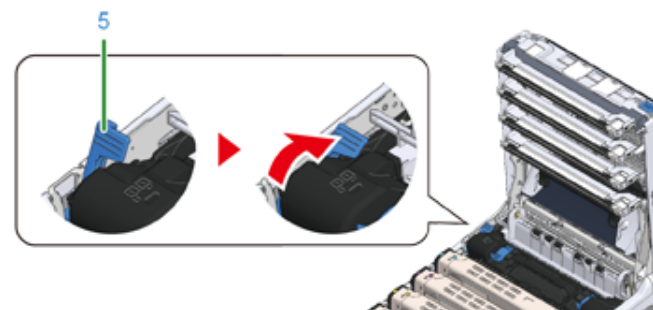
- 5 定着器ユニットのハンドル（6）を持って、本機から定着器ユニットを取り出します。



- 6 新しい定着器ユニットのハンドルを持ち、定着器ユニットを本機にセットします。



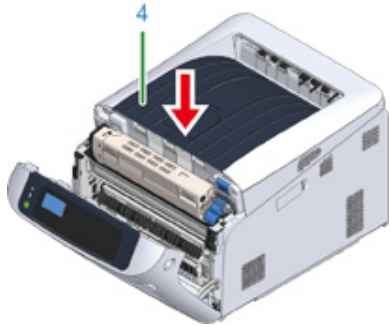
- 7 定着器ユニット左のロックレバー（5）を押し戻して定着器ユニットをロックします。



- 8 本体排紙トレイ（4）の中央をしっかりと押して、本体排紙トレイを閉じます。



- 本体排紙トレイを閉める際に、フロントカバーを少し開けて行うとスムーズに行えます。フロントカバーが開いて元に戻ることがありますので注意してください。



9 フロントカバー（2）を閉じます。



- 本体排紙トレイがしっかり閉じていないと、フロントカバーは閉まりません。



10 使用済みの定着器ユニットの回収にご協力ください。詳しくは、別冊「COREFIDOガイド」を参照してください。



- やむを得ず処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。